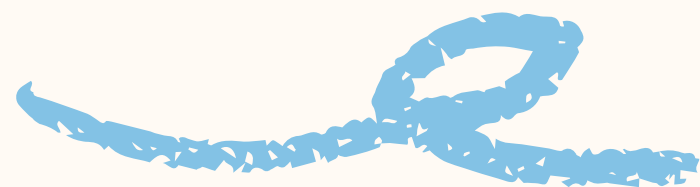


支援プログラム

放課後等デイサービス

さくらんぼ





放課後等デイサービスは、令和6年度の報酬改定におきまして、

「5領域 ①健康/生活 ②運動/感覚 ③認知/行動

④言語/コミュニケーション ⑤人間関係/社会性を含む

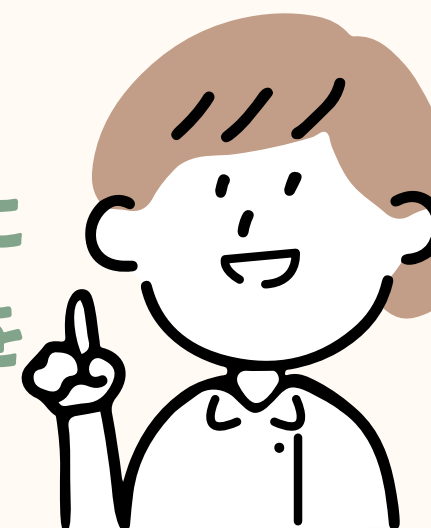
総合的な支援を提供すること」が基本となりました。

個別支援計画にも取り入れて定めています。

さくらんぼの支援プログラム・支援方針を公表いたします。

※この5領域は、それぞれが個々に独立しているという訳ではなく、
重なり合い、互いに関連しています。

この支援の大きな目標は、お子様が将来、日常生活や社会生活を円滑に
営めるようにし、イキイキと楽しく生活できるようにするための支援を
することです。





①健康/生活

- 健康な心と体を育てるため、食事、排泄、睡眠、清潔保持等の基本的な生活リズムやスキルを身につけられるように支援します。ご家族や学校、他事業所との連携を図りながらお子様の状態を把握し、同じ方向性の支援方法を共有したり、お子様に合わせた支援方法を考えたりします。
- 生活の中で様々な遊びや体験を通して、学習できるように環境を整えます。
また、お子様の特性に配慮し、空間や時間の把握を分かりやすくしていきます。

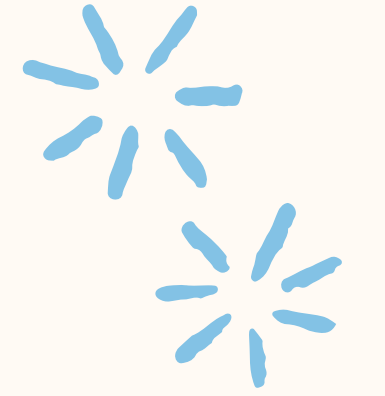


②運動/感覚

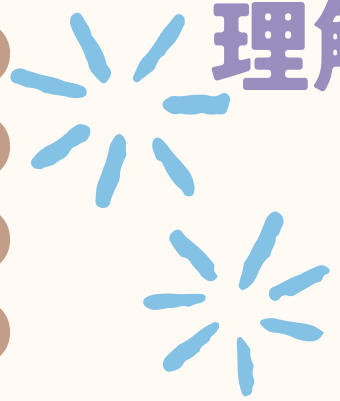


- 運動遊びや制作活動を通して、身体をたくさん動かしたり、指先を使ったりして、心身共に発達を促していきます。
 - ふれあい遊びやマッサージを行い、心地良さや心の緊張を取り除き、情緒的安定がもたらされるようにします。
 - 様々な素材に触れていろいろな感覚を感じることで、五感を育みます。また、感触遊びを通して好奇心を養います。
- 
- 

③ 認知/行動



- ・ 日付、曜日、スケジュールを視覚で分かるように掲示したり、タイマー時計を用いて時間の切り替えを促すなど、活動できるようにします。
- ・ 数や大きさ、色など、様々な概念の理解を学習や遊びを通して学びます。また、感覚や認識の違いから生じる行動において、理解を深めながら適切な行動へ導けるようにします。



④言語/コミュニケーション

- 会話や身振り、指差し、サイン、絵カードなど、個々に合わせた表現の仕方を活用し、意思の伝達ができるようにします。
- 支援員や友だちとのやりとりを通して、人と関わる楽しさや心地良さが感じられるようにします。





⑤人間関係/社会性

- ・一人遊びを十分に楽しんだり、友だちと遊ぶことのおもしろさを知ったりしながら、人との関わりや接し方が育まれるようになります。
- ・公共でのマナーやルールを学んでいきます。

